

環境大臣以来2度目

五輪大臣に鈴木俊一氏

東京五輪成功へ大きな期待

8月3日、国内閣改造が行われ、本町出身の鈴木俊一氏（衆議院岩手県第2区選出）が東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会担当大臣に就任しました。

今回行われた第3次安倍内閣の第3次改造内閣では、19閣僚のうち8閣僚が初入閣。同日夕方に行われた認証式を経て、新しい内閣が正式に発足しました。鈴木氏の入閣は平成14年の第1次小泉改造内閣での環境大臣に続き2度目。その後、24年に外務副大臣、ことし4月からは衆議院の東日本大震災復興特別委員会委員長を務めるなど、その政治手腕を遺憾なく発揮してきました。

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックは、世界的に注目を集めており、また、国は東京オリンピック・パラリンピックを「復興五輪」とし、震災復興を世界に発信する機会とも位置付けています。しかし、開催に向けて、会場整備や増加する観光客への対応など、課題は山積。このような中、鈴木氏は多くの課題に取り組んでいくこととなります。



東京オリンピック・パラリンピック担当大臣
鈴木俊一氏

【略歴】鈴木 俊一氏（すずき・しゅんいち）早稲田大学教育学部卒。64歳。岩手県第2区。平成2年、衆議院議員総選挙で旧岩手県第1区から立候補し初当選。14年、小泉内閣で環境大臣を務める。26年、衆議院議員総選挙で8選を果たす。山田町八幡町2-12。

3年後に開催が迫った東京オリンピック・パラリンピックの成功へ向け、その強いリーダーシップに期待が寄せられる鈴木氏。町では、地元出身議員の入閣の報を受け、役場庁舎に応援看板を掲示して入閣を祝うとともに、今後の活躍を祈念しました。

9月1日から受付開始
海区選挙人名簿へ
登録申請忘れずに

町選挙管理委員会では、岩手海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の登録申請を受け付けます。選挙人名簿への登録は、選挙権行使の必須条件となっており、資格のある人でも選挙人名簿に登録されなければ投票することができません。該当する人は、期限までに忘れずに申請してください。

▽申請期間 9月1日（金）～5日（火）

※土、日曜日を除く。

▽選挙権がある人 本町に住所がある個人（平成11年12月6日以前生まれ）または事業所がある法人で、1年に90日以上漁船を使用する漁業を営むか、従事している人

※東日本大震災で漁船が流出したために出漁できない人は、漁業再開のための準備期間も日数に含みます。

▽申請書の配布場所 町選挙管理委員会事務局、役場各支所
※現在登録されている世帯主・法人には申請書を郵送します。

◆申請先・問い合わせ 町選挙管理委員会事務局（☎82-13111内線418）へどうぞ。